

4

議案第120号關係資料

令和7年12月8日提出

大崎市

旧宮沢小学校の売却について

1 概要

旧宮沢小学校について、市内の民間事業者から利活用の申し入れがあり、本年6月に民間事業者等による廃校利活用の基本方針に基づき「旧宮沢小学校廃校利活用（売買）提案申込書」が提出された。

本市においては、地域貢献等も含めて地域活性化に資する提案内容であることから、本年7月、当該施設が所在する地域自治組織「宮沢地域振興協議会」に対して提案内容を説明したところ、本年8月27日付で同協議会から「旧宮沢小学校利活用に関する同意書」が提出されたことを踏まえ、今般、提案書を提出した民間事業者へ旧宮沢小学校を売却するもの。

2 利活用提案者及び提案内容

（1）提案者の概要

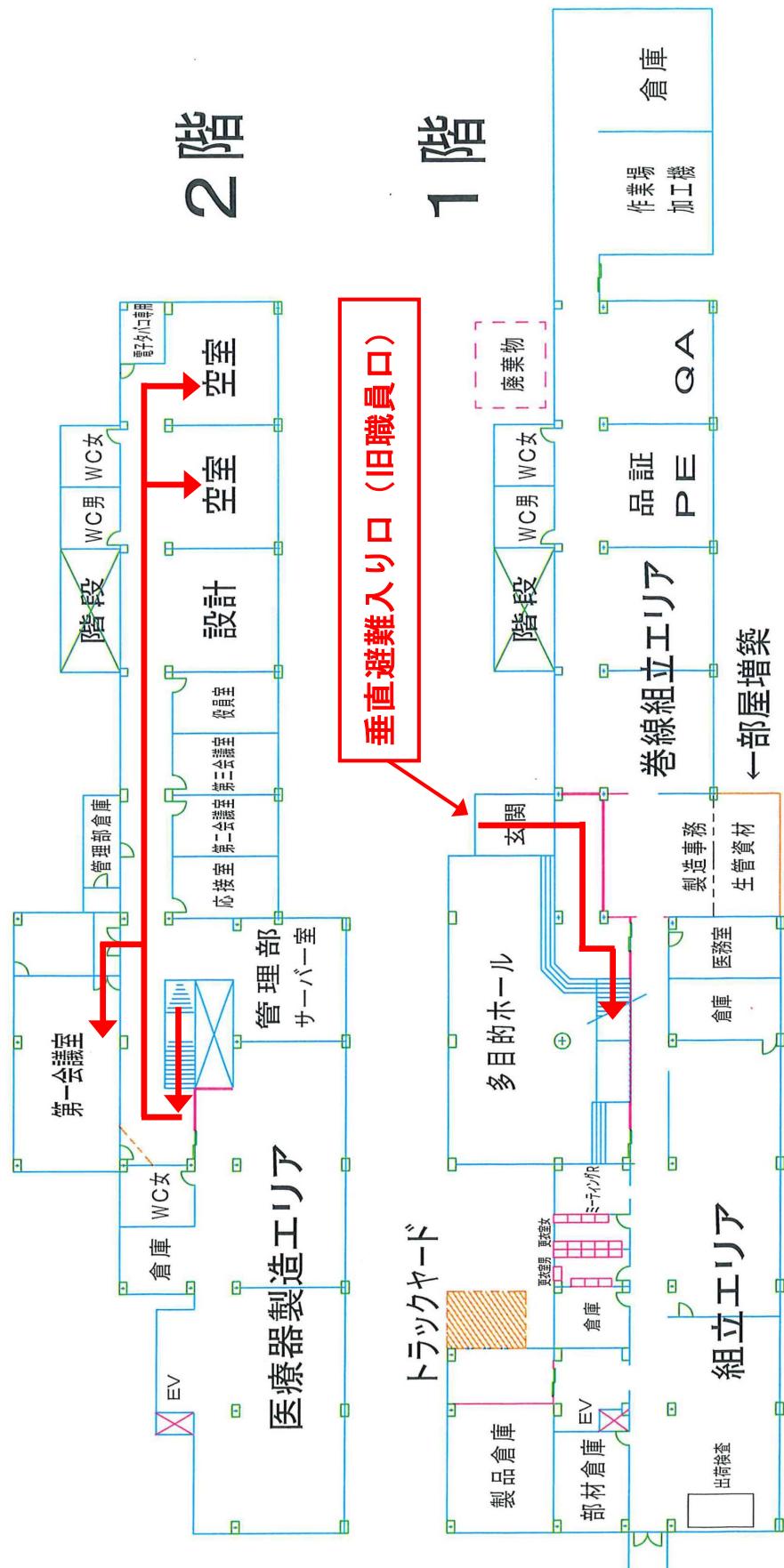
①住所： 大崎市岩出山上野目字中川原14番地7
②名称： 光電子株式会社 代表取締役 佐々木 秀
③経歴： 昭和39年 東光（株）子会社 東北東光（株）設立
平成元年 東光株式会社（現埼玉村田製作所）より分社、光電子株式会社設立
東光株式会社の車載用チップインダクタの受託製造を中心に事業を展開

（2）提案内容

- ①売却・貸付の区分： 売却（取得）
- ②提案理由： 光電子株式会社第二事業部として医療機器製品製造拠点とするもの（運営期間：20年）
既に製品化している、放射熱温度計、心電計及び小動物モニタリングシステム（薬の開発など）のデータ取得システム）を製造予定
- 今後5年間で、医療機器事業、ワイヤレス給電事業を中心とした事業に移行し自主自立を進める
大学と共同開発を継続して進め、技術を深堀し、差別化できる商品を創出
- ③地域貢献への取組み： 「紡音フェスティバル」参画、旧学校周りの花いっぱい運動実施、校庭、体育館の開放等
- ④スケジュール： 令和8年9月工場稼働

⑤校舎レイアウト：

現状を生かしつつ間仕切りなどの改修工事を実施。2階の空室2室と第一会議室については、洪水時の垂直避難場所として開放する。



3 対象施設の概要

- (1) 対象施設： 旧宮沢小学校
- (2) 所在地： 大崎市古川宮沢字新田町34番
- (3) 土地概要： 19,692.59 m²
- (4) 建物概要（主な施設）：

	構造	延べ床面積	建設年
校舎	鉄筋コンクリート造	2,623.82 m ²	昭和60年2月
屋内運動場	鉄筋コンクリート造	1,024.65 m ²	平成7年1月



4 売却額

- (1) 土地 47,430,000円（消費税等非課税）
 - (2) 建物（校舎+屋内運動場） 104,027,000円（税込み）
 - (3) 合計 151,457,000円（税込み）
- $$\left. \begin{array}{l} \text{建物（校舎）} \\ 58,421,000\text{円（税込み）} \end{array} \right\} 45,606,000\text{円（税込み）}$$